

「グローバル植物防疫と現場のリアリティ」

— ミンダナオにおけるバナナ・カカオ病害研究と菌株資源の未来 —

日時： 2026年3月4日（水） 10:00 ～ 17:00 （9:30～受付）

場所： University Concert Hall Rm106

【プログラム概要】

開会挨拶 小原一仁（玉川大学 学長）

Evaristo A. Abella（セントラルルソン州立大学 学長）

来賓挨拶 長峰 司（科学技術振興機構/JST SATREPS 研究主幹）

橋本洋平（国際協力機構/JICA 経済開発部 農業・農村開発第1グループ課長）

趣旨説明 渡辺京子（玉川大学 教授・BaCaDM チーフアドバイザー）

セッション1 植物防疫の国際ルールと途上国現場

横井幸生（農研機構 NARO 開発戦略センター主席研究員、元国際植物防疫条約 IPPC 事務局長）

Fazil Dusunceli（国連食糧農業機関/FAO Agriculture Officer）

松井 南（横浜市立大 特任教授）

有江 力（東京農工大 理事、副学長）

休憩 12時～13時

セッション2 ミンダナオの産業と国際的現実

三輪芳明（MJ-STeP 理事長、元ダバオ日本総領事）

Maria Alilia G. Maghirang（在日フィリピン共和国大使館 農業担当官）

紘田茂哉（株式会社ユニフルーティ・ジャパン シニアデパートメントマネージャー）

Dionisio G. Alvindia（フィリピン農業省 農業機械化・ポストハーベスト開発センター 所長）

セッション3 バナナ・カカオ病害研究の最前線

Parsons Hail（セントラルルソン州立大学 教授、BaCaDM プロジェクトマネージャー）

野澤俊介・原田結衣・Celynn Ocampo-Padilla・高田美輝（玉川大学 SATREPS 若手研究者）

セッション4 菌株・知識基盤と遺伝資源の責任ある管理

寺嶋芳江（ABS 対応サポートセンター 代表、静岡大学 特任教授）

安藤勝彦（玉川大学 客員教授）

細矢 剛（国立科学博物館 副館長・植物研究部長）

Elaida Ruiz Fieglalan（セントラルルソン州立大学 教授）

閉会挨拶 渡辺京子（玉川大学 教授・BaCaDM チーフアドバイザー）

